

3 OJTに取り組んで

成 果

- 学習指導，生徒指導面など毎日の指導に直結する具体的な問題を日常的に話し合う雰囲気が醸成され，学年会がOJTとして有効に機能している。
- OJTが充実することで，一人一人の力量が向上し，落ち着いた学年・学級経営による児童の変容が見られた。
その結果，教育目標の具現化に迫ることができた。

今後に向けて

- OJTの下地はできたので，これからも継続的にOJTを実践していくためのファシリテーターを中心とした体制づくりや職場の人間関係づくりの在り方が課題である。